

製品名: APG5L ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab01388**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,FC |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100 |
| 分子量 | Calculated MW: 32 kDa; Observed MW: 55 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | ATG5 |
| 別名 | APG 5L; APG5; APG5 autophagy 5 like; APG5 like; APG5-like; Apoptosis specific protein; ASP; ATG 5; ATG5 autophagy related 5 homolog; Autophagy protein 5; hAPG5 |
| 遺伝子 ID | 9474 |
| SwissProt ID | Q9H1Y0 |
| 免疫原 | ヒト APG5L/ATG5 の合成ペプチド |

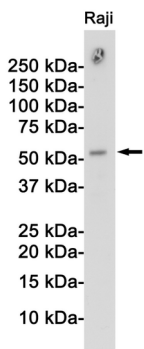
背景

オートファジーに必須。ATG12 と共役し、隔離膜と会合してカップ型の隔離膜とオートファゴソームを形成する。酸化ダメージ後のミトコンドリアの品質管理、そしてその後の細胞寿命に関与する。

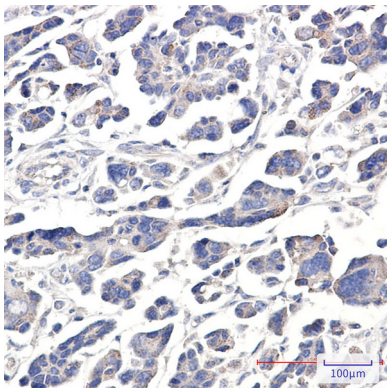
研究分野

細胞生物学

画像データ



APG5L 抗体を使用した Raji 溶解物中の Atg5/Apg5L のウエスタン ブロット分析。



APG5L/ATG5 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト胆管癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。